



ロータリー：
変化をもたらす

週報

入間ロータリークラブ



Rotary
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 35 号 3015 回例会 2018 年 3 月 29 日 (木)

『ロータリーっていいですね!』

<ビジター・ゲスト>

社団法人倫理研究所スーパーバイザー
(株)山香煎餅本舗 会長 河野武彦様

<会長の時間>

関谷永久会長

RI はロータリーの目的を達成するために戦略計画を掲げています。三つの優先項目と五つの中核的価値観があります、今回は中核的価値観の高潔性 Integrity とリーダーシップ(指導性)Readership に付いて考えてみました。ロータリーではリーダーシップという言葉をよく使います、例えば◎地区リーダーシッププラン DLP◎クラブリーダーシッププラン CLP◎地区指導者育成セミナー DLS◎ローターアクト指導者育成研修 RLT ◎ロータリーリーダーシップ研究会 RLI などです。ロータリークラブは主に事業主と専門職業人及び地域社会のリーダーの集まりです。クラブはリーダーシップの修練の場とも言えます。一般企業のように権限を持ったトップが指示、命令する組織ではありません、会員相互の平等・対等な関係が前提です。クラブの組織力を高める為には会員全員の合意形成・対話・協力が重要です。各会員が個性と能力を発揮出来るように全員がリーダーシップを身に付けなければならない



のです。だからリーダーシップは重要な中核なのであります。次に高潔 Integrity についてです、所謂会社の経営者マネージャーの資質として「学ぶことの出来ない資質、初めから身に付けていなければならない資質が一つだけある、才能ではなく真摯さである」とドラッカーの(マネジメント)の一説であります。リーダーシップが発揮されるのは真摯さによってであるとも言っています。Integrity はリーダーが備えるべき資質であり、それが備わっていなければリーダーシップは十分に発揮出来ないのであります。以上のように Integrity と Readership とは切っても切れない関係である事が分かります。

<幹事報告>

宮崎正文幹事

<報告・予定等>

4/5(木)例会は、西山荘にて開催
4/8(日)2570 地区大会の参加者は、自家用車等での参加をお願いします 4/12(木)例会は、4/8(日)地区大会への振替になります。4/24(火)は、入間南 RC との合同夜間例会を丸広入間店さくら草ホールにて開催。 齋藤金作会員が無事退院されました。会報担当の古川さんが、無事手術が終了し、5月中旬頃まで入院する見込みです。

<出席報告> 一柳達朗委員

事前欠席連絡 9 名

会員数	出席数	出席率	前回修正率
43 名	20 名	50.00%	%

委員長報告

<ロータリー財団> 白幡英悟委員長

地区補助金事業、地区事務所へ完了の報告を提出しました。

<ニコニコBOX> 田中快枝 S A A

★河野武彦様ようこそ入間RCへ、本日は卓話宜しくお願ひ致します「関谷永久君、宮崎正文君、田中快枝君、山岸義弘君、一柳達朗君」

★早退します「石川嘉彦君」

本日¥6,000 累計¥687,164

■回覧、配布物

- ① 4/24(火)入間南RCとの合同夜間例会 出欠表
- ② 4/5(木)例会場西山荘出欠表
- ③ 当クラブ週報・他クラブ例会変更
- ④ 4/8(日)地区大会 2 日目のご案内

■■■講師卓話■■■

社団法人倫理研究所スーパーバイザー (株)山香煎餅本舗 会長 河野武彦様



☆自社の経営理念

「お客様の喜びを我が社の喜びとする」
(おいしさの感動といのちの喜びをお菓子で楽しい生活づくりに貢献します)

☆何のために、誰のために事業活動しているか。

「仕事を通じ社会貢献できる人づくり」
(お客様の満足を追求すると同時に社員の物心両面の幸せを追求する)

☆将来に向けて目指す会社

「お客様、社員さん共に喜んで頂ける日本一明るく元気な菓子屋」

- ①社員全員が誇りを持って働ける会社
- ②家族、友人、社会に誇れる会社
- ③地域社会とお取引先から歓迎、尊敬される会社

☆社員の基本になるべき行動基準

「仕事を通して自分自身を成長させ、お客様に心から満足していただく仕事を実践」

- ①すべての行動は倫理観をもってする。
- ②誠実、謙虚に社会、人に接する。
- ③自分を源に率先垂範する。

☆お菓子を通じ社会貢献できる会社づくり、人づくり、幸せづくりの出来るグッドカンパニーを目指します。

「実践力の向上」

☆「気づく」ということは成長するためには欠かすことの出来ない根本課題かも、どんなに多くの知識を吸収しても「気づき」がないと現状の打破、真の人間性の成長もありえないかもしれません。しかし「気づき」があっても行動に移さないことには現状は変わりません。人生を大きく膨らまし、現実を真に好転させるには実践以外にはないと思



います。勉強して知識を身につけるといことは間違いの少ない実践をする為の道具ではないでしょうか。実践力の向上は実践の継続かと思ひます・・・信念を持って継続しましょう。

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12：30～13：30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武

